

## 1 単元名 My Hero 「あこがれの人をしょうかいしよう。」(Junior Sunshine 5 Lesson6)

### 2 単元目標

- ・ 憧れの人を紹介する言い方を理解し、説明することができる。 【知識及び技能】
- ・ 憧れの人について、自分の考えや気持ちを含めて説明することができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- ・ 憧れの人について、自分の考えや気持ちを含めて説明しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】

### 3 単元について

本単元は、学習指導要領外国語（4）話すこと「発表」ア「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。」ことが目標である。

本単元では、主な言語材料の一つとして“can”を学習する。Lesson 4「Can you do this?」で“can”を使って自分のできることや得意なことを答えたり、相手のできることを尋ねたりするやりとりに慣れている。ここでは、自分が憧れる人や、身の回りの頑張っている人について紹介し合うことで、いろいろな人のよさを知ったり、自分も頑張ろうという気持ちをもったりすることを目指している。また、東京オリンピック・パラリンピックに出場した選手も題材に取り上げることで、国際理解を深めるよい機会になると考えた。

児童は、第3学年から外国語活動を経験してきている。それぞれの学年で様々なアクティビティに取り組み、英語の音声やリズムに少しずつ慣れ親しんできた。そして今年から教科として外国語の学習を始めている。高学年の仲間入りをした児童は、社会的な視野が広がり、人物や社会情勢など、今までとは異なる捉え方ができるようになってきている。自分の夢についても具体的になってくる。このような成長期の児童にとって、自分がやりたいことを改めて考え、憧れる人について伝え合うことは、意欲的に取り組める活動であると考えた。

そこで本単元では、自分が憧れたり、尊敬したりする人、自分にとってのヒーローについて発表するという活動を設定する。5学年の児童にとって、憧れの人と言ってもイメージをもちにくいことが想定される。そこで、Small Talk で教師やALTが憧れの人、尊敬する人について話をする中で、有名人だけでなく、身の回りの頑張っている人もヒーローであることを理解させたい。本教材では、運動選手、恩師、ヨーヨーパフォーマー、自分の姉のことをヒーローとして話している。これらの会話を丁寧に取り上げることで、その人に抱いている感情や気持ちを表すことの必要性を児童に考えさせ、自分の気持ちを表現する意欲を高めたい。児童が紹介したいと考える人には、多くの分野が考えられる。そこで、それらの分野を言い表す上で必要となる英語表現を選び、絵カードで提示する。気持ちを表す英語表現を学習の始まりの挨拶に取り入れる。これらの過程を通して児童の語彙を増やし、表現の幅を広げられるようにする。

単元の終末には、検見川小学校とのオンライン交流会を計画している。花園中学校で一緒になる児童とともに交流をもつことで、中学校への希望も種づけたいと考えた。そして、抵抗感をなるべく少なくするために、4時間目にALTや担任、学級内の友達に向けて、発表用の動画作成を行い、中間パフォ

ーメンズ評価が行えるようにする。そこでのアドバイスを経て、終末に自信をもって交流に臨めるよう単元を構成した。

#### 4 千葉市国際教育部会研究主題とのかかわり

研究主題

心の国際化から、共に生きる社会へ  
—国際性豊かな児童生徒の育成を目指して—

研究課題

- (1) 国際社会の中で、共に生きる社会を自ら進んで築こうとする国際感覚を育むための各教科等や特別の教科道德の指導
- (2) 自国文化や異文化の理解と国際的視野の習得
- (3) 言語や文化に対する理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする児童生徒を育成するための外国語活動・外国語科の指導法
- (4) 日本語が必要な児童生徒の学習や生活に対する適応指導

本授業では、研究主題(1)～(4)の中から、研究主題(3)に関する実践を試みる。課題解決の方策として、「外国語活動・外国語科の実践的、具体的な手立てを研究していく」とあり、学習指導要領外国語(4)話すこと「発表」ア「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。」を選び授業を計画した。

多くの人の考え方に触れることを目的とし、千葉市立検見川小学校の5年児童との交流を計画した。同じ中学校区の児童と交流をすることで、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童を育成したいと考える。また、オリパラ教材を取り入れることで、児童が憧れの人を紹介しようという意欲の向上につながったか、また、見方の広がりにも有用であったかを検証したい。

#### 5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○憧れの人を紹介する言い方を理解している。また、大文字と小文字のルールを理解している。	○自分の憧れの人を考えや気持ちを含めて紹介している。	○聞き手に配慮しながら、憧れの人を紹介しようとしている。

#### 6 指導と評価の計画(6/6)

時	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
事前	(総合)パラリンピックを観戦し、障害をもつ人がどのような工夫をして競技を行っているか知る。			

1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○単元の見通しをもつ。</li> <li>○登場人物の憧れの人、尊敬する人について聞く。</li> <li>○“I can～.”の既習事項の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・憧れの人を紹介する言い方を理解している。</li> </ul>		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登場人物の憧れの人、尊敬する人について聞き、どんな人物なのか知る。</li> <li>○友達や自分ができることを紹介し合う。(友達チャンツ)</li> <li>○様子や気持ちを表す言葉の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・憧れの人を紹介する言い方を理解している。</li> </ul>		
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○small talk「校内の先生のヒーローの紹介」</li> <li>○例文を参考に、自分が憧れたり、尊敬したりする人について発表ノートを作成する。</li> <li>○“He/She can～.”の習熟。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が憧れたり尊敬したりする人についてよく知ってもらうために、発表ノートを作成している。</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が憧れたり、尊敬したりする人についてALTの先生に向けて発表する様子を録画する。</li> <li>○He/She チェーンゲーム</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手に配慮しながら、自分が憧れたり尊敬したりする人について紹介しようとしている。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALTや担任のアドバイスを受け、発表練習を行う。</li> <li>○発表した英文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字で書き始める単語についてのルールを認識し、正しく読んだり書き写したりしている。</li> </ul>		
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○検見川小5年生と、自分が憧れたり、尊敬したりする人について発表する。(本時)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分にとってのヒーローについてよく知ってもらうために、自分の考えや気持ちを含めて発表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインでつながっている友達に配慮して、マイヒーローを紹介する。</li> </ul>

## 7 本単元で扱う表現・語彙

表現 He[She]～. be good at～ I can ～. He[She]can ～.(既習)

Who is this? Who is my hero?

語彙 様子や気持ちを表す単語 cool, great, kind, fast, nice, wonderful, strong

動作を表す単語(play [the recorder/the piano] ,ride a [bicycle/unicycle] ,swim,  
skate,ski,cook,dance,run fast,sing well,play baseball,play soccer)

アルファベットの活字体の大文字と小文字

## 8 本時の指導（6/6）

### （1）本時の目標

・自分にとってのヒーローについてよく知ってもらうために、自分の考えや気持ちを含めて発表している。  
【思考力、判断力、表現力等】

・オンラインでつながっている友達に配慮して、マイヒーローを紹介する。

【学びに向かう力、人間性等】

### （2）本時の展開

過程	学習活動と内容	教師の指導・支援	評価の観点（◎）・教具
挨拶 (1分)	○挨拶をする。 ○曜日、日にち、天気を言う。	○笑顔で打ち解けた雰囲気を つくり、挨拶をする。 ALT:Hello,everyone. How are you today? How's the weather? What's the date today?	
復習 (4分)	○学習した英文や単語を復習 する。 [英文] I can ～. He/She can ～. He/She is good at ～. [様子・気持ち] Cool great smart nice kind wonderful strong	○児童に尋ねたり、児童から の質問に答えたりすること で、“can”の表現に慣れ親し むことができるようにする。	・絵カード

展開 (38分)	○今日のめあてを確認する。	○めあてを確認させ、英語でマイヒーローを紹介しようとする意欲を高める。	
	検見川小学校 5 年生へ、マイヒーローを紹介しよう。		
	○やり取りをする際の注意点を確認する。 ＜児童の発言例＞ ・オンラインは聞き取りづらいかもしれないので、クリアーボイスを心がける。 ・スマイル、レスポンスを忘れない。	○Small Talk や前回の中間パフォーマンステストを思い出すように伝え、どんなことに注意すべきか助言する。	・教師用紹介ポスター
	<p><b>HRT: Hello! My name is Yoshimitsu Kawasaki.</b>  <b>This is Kosei Inoue.</b>  <b>He is a JUDOKA</b>  <b>He can play Judo.</b>  <b>He is great.</b>  <b>My hero is Kosei Inoue.</b></p> <p><b>Students: It's nice! Thank you!</b>  <b>(ALT: It's nice! Thank you.)</b></p>		
○Meet でつながっている検見川小学校の友達にマイヒーローを紹介する。(2グループでの交流)	○瑞穂小 2 人・検見川小 6 人グループで、7 分半を目安に活動させる。時間が余ったら好きなスポーツや食べ物を質問し合うよう伝える。	・児童用紹介ポスター ◎オンラインでつながっている友達に配慮して、マイヒーローを紹介する。	
○中間評価を行う。	○困ったところ、友達のよかったところ、次に頑張りたいところの 3 点について考えるように伝える。	やりとりチェック表	

<p>まとめ 振り返り (2分) 挨拶</p>	<p>○中間評価を元にオンラインでつながっている検見川小学校の友達にマイヒーローを紹介する。(別の2グループと交流する)</p> <p>○振り返りをする。 ○終わりの挨拶をする。 <b>Thank you very much.</b> <b>Good bye,Ms.Joyce.</b> <b>See you.</b></p>	<p>○中間評価時の自分と比べて、どこがよくなったのか考えるように伝える。</p> <p>○終わりの挨拶をする。 <b>That's all for today.</b> <b>You did a great job.</b> <b>Good-bye, every one.</b> <b>See you next time.</b></p>	<p>◎自分にとってのヒーローについてよく知ってもらうために、自分の考えや気持ちを含めて発表している。</p>
-------------------------------------	---	---	---